## 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

I ス	パーツ及びオリン	ピック、	パラリンピックの意義や歴史に関する学び
-----	----------	------	---------------------

- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

## 道府県・政令市名【 茨城県 】

## 学校名【 茨城県水戸聾学校 】

1 実践テーマ	III · V
2 実施対象者	小学部5年生・1名 小学部6年生・7名
(学年·人数)	中学部生・16名 高等部生・20名
3 展開の形式	(1) 学校における活動
	① 教科名 (総合的な学習の時間、保健体育)
	② 行事名( )
	③ その他 ( )
	(2) 地域における活動
	① イベント名(
	② その他 ( )
4 目 標	・デフリンピック、パラリンピックで活躍する陸上競技選手と交流すること
(ねらい)	で、デフリンピックやパラリンピック、陸上競技に対する関心を高める。
	・ 聴覚障害者と視覚障害者のご夫婦の話を聞くことにより、障害に対する
	理解を深める機会とする。 1 事前学習
5 取組内容	
	高田 裕士氏 高田 千明氏 について
	○体験学習
	・スタートランプの体験
	・視覚障害体験 (見えない状態で歩行、伴走ロープ「きずな」を使用して走る)
	ERA A B B B
	2 講演会〜デフリンピック・パラリンピックで活躍するご夫婦〜 ・デフリンピック、パラリンピック日本代表に選ばれるまで
	・ 視覚障害者の走幅跳において、試合の方法や練習方法について ・ 二人の家庭、生活について
	<ul><li>・障害に対する考え方について</li></ul>



今後も、様々なスポーツ(障害者スポーツを含む)の体験や当事者と交

流できる機会を継続的に設けること。

• 特になし

9 来年度以降の 実施予定